お知らせ 「ヨハクト」オープン！最新ファッションやくらし、お得な情報も満載！

ワールドカップ 6.23 注目試合 全試合速報！▶
2:00 アルゼンチン VS オーストリア
6:00 フランス VS イラク

ログイン 新規会員登録

新聞購読のご案内 バックナンバー

最新版の紙面がスマホで読める

キーワードで検索

「夢は日本代表と医師になること」京大医学部のＳＯ大鶴誠がＵ２３日本代表入り　日本ラグビー協会が豪州遠征メンバー３５人を発表

2026年3月30日 19時29分 スポーツ報知 # スポーツ # ラグビー



京大・大鶴誠

日本ラグビー協会は３０日、Ｕ２３日本代表のオーストラリア遠征（４月１～１５日）のメンバーを発表。京大医学部に在籍するＳＯ大鶴誠（じょう）ら３５人が選ばれた。主将はＮＯ８中谷陸人（同大）が務める。「こんな環境でやらせてもらえると想像もできなかった。少しでもプレー時間をもらえるように、練習でアピールしたい」と意気込んだ。

大鶴は関西Ｂリーグ（２部）に所属する京大の主将。今年１月、将来の日本代表選手育成を目的とした２３歳以下対象の育成プロジェクト「ＪＡＰＡＮ　ＴＡＬＥＮＴ　ＳＱＵＡＤ」（ジャパン・タレント・スコッド＝ＪＴＳ）に一般公募枠で選出された。

大鶴はＪＴＳ２度目の合宿（２月２３～２８日）を終えた段階で、スポーツ報知のインタビューに「小さいころから日本代表と医師になることが夢。日本代表への近道になると思うので、何とか（Ｕ２３代表に）入りたい。今はオーストラリアに行くことしか考えていない」と語っていた。

今遠征ではＵ２０フィジー代表、Ｕ２０オーストラリア代表、地元クラブチームと計４試合を行う予定。

このジャンルの記事一覧はこちら

スポーツ # ラグビー